

逮捕を受けた緊急対応フロー（結果）

- 9月6日（水）
- 09：10 理事長より、正副緊急招集の連絡。
- 10：40 逮捕報道を受け、浅野副理事長より河野委員長に連絡。
マスコミから問い合わせがあっても「対応検討中」以外の詳細は答えないように指示。
- 11：30 高畑副理事長より、未来グループに対して9月例会に関する意向の確認。
- 12：10 浅野副理事長より、JCI日本・規則審査会議に緊急対応のフローについて相談。公開例会で中止の場合は公式見解を早めに出した方が良いとのアドバイスを得る。
※こういう場合のJCI日本の担当窓口は規則審査会議。
- 13：30 緊急正副会議実施。9月例会のメインアワー中止と中止に関する公式見解発信の決定。公式文の作成とマスコミ対応を浅野副理事長に一任。高畑副理事長は、当該会員に対する状況調査及び今後の対応を担うことで決定。
※理事長、直前理事長、高畑副理事長、浅野副理事長、専務代理で柿塚常任により会議実施。
- 14：30 高畑副理事長より、当該会員の状況調査に関する一次報告。
- 15：10 柿塚常任より、理事役員に対する9月例会内容変更に関する連絡を発布。
- 15：30 浅野副理事長によりJCI日本・規則審査会議に作成した中止に関する公式文の添削依頼。添削をうけ、修正対応。
- 16：00 浅野副理事長と甲斐常任、青少年育成委員会スタッフが事務局に集合し、対外対応について浅野副理事長より指示。

- 16：50 中止に関する公式文の正副閲覧、承認。
- 17：30 公式文をもとに、青少年育成委員会により、登壇予定だった講師、対外参加者への中止連絡。
- 17：50 ホームページ、SNSにて中止の案内と公式見解の発表。
- 19：15 理事役員に対する公式見解共有の正副決定。
- 19：50 浅野副理事長より、理事役員に対して公式見解の連絡。
- 9月7日（木） 青少年育成委員会より、後援団体への訪問説明及び中止と公式の中止案内のプレスリリース。
- 9月22日（金） 11：05 河野委員長より、毎日新聞より取材依頼があった旨の連絡が浅野副理事長に入る。即時、浅野副理事長より理事長に報告の上、毎日新聞の取材先を浅野副理事長に変更するように河野委員長に指示。
- 《取材内容要旨》
起訴又は不起訴が27日に決定するのを受け、市議会議員としてのこれまでの活動実績の一つとして、実施予定であった9月例会メインアワーの内容や計画した委員長の想いを載せたい。
- 19：30 毎日新聞記者による浅野副理事長への取材。浅野副理事長より、プレスリリースされている内容以上の報道は行わないよう依頼。
- 《対応要旨》
市議会議員としての政務活動と宮崎青年会議所の活動は別物である事実を記者に対して再三の確認。別物であると認めたため、正式に掲載を拒否。プレスリリースした公式見解のみの取り扱いのみ許諾する。